

東京フロイデ合唱団 第16回演奏会

# ベートーヴェン 交響曲第九番「合唱」

## ベートーヴェン「コリオラン」序曲

管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団

合唱 東京フロイデ合唱団 合唱指導 富澤 裕

ソプラノ 高橋絵理  
メゾソプラノ 林美智子  
テノール 福井 敬  
バリトン 宮本益光



指揮 小松長生



2013年 **12月1日(日)** 午後2時30分開演 (午後2時開場)

### 東京芸術劇場コンサートホール

■チケット申込み(8月28日(水)予約受付開始)

東京フロイデ合唱団 TEL **03-5940-0731** (平日午前11時~午後4時)

ファクス 03-6304-1688 メール t-freude@tg8.so-net.ne.jp

■全指定席 S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 C席 2,000円 D席 1,000円

主催:東京フロイデ合唱団 ホームページ <http://andiefreude.web.fc2.com/>

後援:国際連合広報センター/東京都/豊島区/東京都社会福祉協議会/公益財団法人さわやか福祉財団/東京都生活協同組合連合会/生活協同組合・東京高齢協

★お願い★ 団員への花束など贈り物は、はなはだ勝手ながらご辞退させていただきます。



# 東京フロイデ合唱団

1998年、第47回国連総会が翌99年を「国際高齢者年」と決議したのを受けて、その年に「東京高齢協合唱団」として発足。毎年演奏会を開催し、2006年からは、より幅広い層に参加してもらうよう「東京フロイデ合唱団」という名称で歌っています。「参加資格はやる気だけ」のスローガンは発足以来変わらず、初心者でも「第九」を歌えるよう優れた指導陣の力もあって着実に「音楽力」を身につけています。「国技館5000人の第九」や2008年の「世界9条会議」(幕張メッセ)などで、たくさんの方々といっしょに「第九」を歌ってきました。「第九」は聴くより歌うほうが楽しい! さあ、貴方の出番ですよ!



合唱指導  
富澤 裕



ピアノ  
江原 郊子



ボイストレーナー  
越智容子

## 出演者紹介

## Profile



### 指揮 小松長生 (こまつ ちようせい)

東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科を卒業し、1985年エクソン指揮者コンクール優勝。これまでにモンリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、ザルツブルク音楽祭等を客演指揮。五嶋みどり・龍、堤剛、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、小曾根真、レナート・ブルボン、石井竜也、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティスト達とのコラボレーション、精力的な現代曲の紹介、教育プログラムのプロデュースなども注目を集めている。2011年9月7日、日本経済新聞出版社より著書「リーダーシップは「第九」に学ぶ」が発売された。コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及びセントラル愛知交響楽団名誉指揮者。金城学院大学教授。音楽藝術学博士。 <http://www.c-komatsu.com/index2.htm>



### ソプラノ 高橋絵理 (たかはし えり)

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所、新国立劇場オペラ研修所修了。第47回日伊声楽コンクール第3位受賞、第6回静岡国際オペラコンクール第3位(1位なし)、併せてオーディエンス賞を受賞。08年新国立劇場「魔弾の射手」花嫁に付き添う四人の乙女で出演。10年にはトウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ・オペラ・プロジェクト「フィガロの結婚」伯爵夫人で出演し高い評価を得た。12年の二期会創立60周年記念「パリアッチ(道化師)」ではネッダで二期会デビューを飾り、びわ湖・神奈川県民「椿姫」ヴィオレッタカヴァーを務めた。コンサートではベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」「変ロ長調ミサ」、ハイドン「戦時のミサ」、ラター「グローリア」等のソリストを務める。二期会会員



### メゾソプラノ 林美智子 (はやし みちこ)

東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科及び新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁派遣在外研修員として渡独。「国際ミトロプーロス声楽コンクール 2003」最高位入賞。確かな歌唱力と抜群の存在感で、日本の声楽界をリードする存在として活躍。昨年2月CD「バル・エクサントリック〜林美智子バル・エポック歌曲集」リリース。二期会会員。  
<http://www.michikohayashi.com/>



### テノール 福井 敬 (ふくい けい)

国立音楽大学卒業、同大学院及び二期会オペラスタジオ修了。第33回エクソンモービル音楽賞本賞受賞他、数多くの榮譽に輝く。これまで新国立劇場、二期会等、数々の重要なオペラに主演。コンサートでも完成度の高い演奏は、多くの指揮者から賞賛を得ている。最新CD「悲しくなったときは〜日本を歌う」をリリース。二期会会員  
<http://www.fukuikei.net/>



### バリトン 宮本益光 (みやもと ますみつ)

東京芸術大学、同大学院博士課程修了。オペラやコンサートへの出演に加え、教育プログラムでも評価が高く、「日本フィル夏休みコンサート」ではオペラ「魔笛」をモチーフにした独自のアイデアによるステージを親子向けに披露し、会場の親子より大喝采を浴びた。昨年2月CD「碧のイタリア歌曲」をリリース。二期会会員  
<http://www.mas-mits.com/>

## 日本フィルハーモニー交響楽団

1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務めました。現在はロシアの名匠、首席指揮者アレクサンドル・ラザレフ、桂冠指揮者小林研一郎、首席客演指揮者ビエタリ・インキネン、正指揮者山田和樹、そしてミュージック・パートナー西本智実という充実した指揮者陣を中心に、さらなる演奏力の向上を目指しています。「オーケストラコンサート」、「リージョナル・アクティビティ(地域活動)」、「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行い、「音楽を通して文化を発信」してまいります。1975年から続く「夏休みコンサート」をはじめ、音楽によって子どもたちの創造性をはぐくむ創作ワークショップも広く展開。全国で学校や施設を訪問しコンサート行うほか、地元杉並区では「60才から楽器教室」といったシニア世代への活動も積極的に行っております。2011年4月より、聴衆からの募金をもとにボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2013年5月までにその公演数は100を超えております。※日本フィルは内閣府より公益認定を受け、2013年4月1日より「公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団」と名称変更致しました。

### 会場案内図

